



増戸小だより

Tel 042-596-0240

Fax 042-595-1022

あきる野市立
増戸小学校
No. 5
令和7年9月1日

あきる野の夏、増戸の夏

～「本物」を体験する夏、そして2学期に～

校長 時計 祐司

朝、増戸小学校の3つの門に順番に立ち、児童を迎えるようにしています。地域の皆様とそこでお会いできることも多く、中には「校長先生、学校便り見ていますよ。」「この前のトマトの話はおもしろかった。」など、この学校便りの感想をいただくことがあります。読んでいただきありがとうございます。増戸小学校に着任してから1学期も終わり、地域の皆様とお会いする機会も増えてきました。7月12日（土）の子育地蔵尊の祭礼や、あきる野市で開催された「あいさつ標語カルタ大会」「子ども相撲大会」等、学校外で児童が楽しむ姿や活躍する姿を見ることは、やはり嬉しいものです。1学期の終了式にて、児童には「この夏には、ぜひたくさん本物を体験してください。」と伝えました。この夏、私も多くの「本物」をあきる野市で体験できたので、御紹介します。



▲秋川に 足を付け待つ 銀の魚
令和7年8月24日 撮影

6月21日（土）には、あきる野市地域子ども育成リーダーさんが主催する「地域のあそびば」に参加し、いさぐりの里にてホタルを観賞しました。着任時に、教育委員会の方から「あきる野市のホタルは素晴らしいので、機会があったらぜひ見てみてください。」と教わっていたので、楽しみにしていました。ホタルは幻想的で美しく、自然を守る取り組みをされている方々に感謝です。

7月26日（土）には、5年生を対象とした「防災宿泊体験」に参加しました。ダンボールを活用しての宿泊所設営や、防災に関するゲーム等を体験することで地域の防災、そして災害時に学校が担う役割を改めて考えることができました。また、増戸中学校の校庭から見上げた星空の美しさ、そして参加した5年生児童と花火を楽しんだことは夏の思い出として鮮明に残っています。

そして、8月24日（日）には、青少年健全育成増戸地区委員会、増戸小学校PTAと、秋川漁業組合伊奈支部の皆さんが後援する「あんま釣り大会」に参加しました。晴天に恵まれた中、冷たい秋川の中でライフジャケットを身に付け、多くの大人たちも見守られながら、児童は安全に川釣りを楽しんでいます。児童一人一人の「初めて釣れた顔」は、とても良い笑顔でした。数分間、児童から釣り竿を借り、私も川釣りにチャレンジしましたが、残念ながら一匹も釣れなかったもので、来年にリベンジです。

学校では、6年生が7月に2泊3日の日光移動教室を無事に終わりました。本物の体験は、児童にとって大切な学習です。2学期以降も体験的な学習を重視しながら、私自身が地域に足を運んで本物のあきる野市を体験し、児童の学びに生かせるようにしていきます。2学期もよろしくお願いします。